

# 教育研究業績書

所属	職名	氏名
文化言語学部	准教授	Josh Norman

I 教育活動		
教育実践上の主な業績	年月日	概要
(1)教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む) 自分の研究室で昼休みのときに英会話レッスンを無料で提供する	週2回	
(2)作成した教科書・教材・参考書 Living Well, Eating Well	平成28年3月	
(3)教育方法・教育実践に関する発表、講演等		
(4)その他教育活動上特記すべき事項 平成19年度尚綱大学文化言語学部公開講座講師 平成20年度尚綱公開講座講師 平成20年度尚綱大学文化言語学部公開講座講師 熊本市武蔵丘公民館 熊本市武蔵丘公民館  平成22年度尚綱大学文化言語学部公開講座 平成24年度尚綱大学文化言語学部公開講座 尚綱中学校主催の「オール熊本小学生尚綱英会話暗唱大会」の審査員 平成26年度尚綱大学文化言語学部公開講座 第44回ホノルル市長杯全日本青少年英語弁論大会に出場する学生の指導 第45回ホノルル市長杯全日本青少年英語弁論大会に出場する学生の指導 センター試験対策講座:英語の筆記試験 センター試験対策講座:英語のリスニング試験	平成19年10月 平成20年9月 平成20年10月 平成20年5月～21年3月 平成21年7月  平成22年10月 平成24年10月 平成20年～平成26年 平成26年10月 平成26年6月 平成27年6月 平成28年12月11日 平成28年12月18日	「アメリカ人の目から見た日本」 「海外旅行を通して自分を再発見しよう！」(海外旅行に必要な英会話指導も含む) 「新型の幸せを求めようとしているライフスタイル起業家およびアメニティ・ムーヴァ」 「海外旅行のための英会話」の公開講座(10回) 「アメリカ人の目から見た日本」の公開講座  「日米比較文化～誤解されえる日本人」 「日米比較文化:謙遜、遠慮、と『出る釘』」  「長寿のアメリカ人の秘訣」

II 研究活動					
著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻、号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当頁数
(著書)					
Living Well, Eating Well	共著	平成28年3月	朝日出版社	Hiroshi Ishibashi, Sumiko Akiyoshi, Fujiko Motoyama	65頁
(論文)					
Effects of Minimum Wage Increases on Income Distribution(最低賃金の引き上げによる所得分配への影響)	単著	平成28年3月	尚綱紀要48号		pp. 27-38

Bilingualism in Children: Facts and Fictions	単著	平成27年3月	JALT Pan-SIG 2014 Conference Proceedings		pp. 141-146
Overcoming Shyness in the English Language Classroom	単著	平成24年3月	尚綱学園研究紀要第6号		pp. 1-18
Japanese university student awareness of waseieigo	単著	平成24年3月	JALT 2011 Conference Proceedings		pp. 32-44
The Strategy of Cultivating Lifestyle Entrepreneurs and Amenity Movers through Most Beautiful Village Associations	単著	平成18年3月	Kumamoto University Graduate School of Social and Cultural Sciences Research, Volume 4		pp.357-377
Benefits & Drawbacks to L1 Use in the L2 Classroom	単著	平成20年10月	JALT 2007 Conference Proceedings		pp. 691-701
Utilizing statistics in research: A case study	単著	平成21年10月	JALT 2008 Conference Proceedings		pp. 170-182
(その他)					

### Ⅲ 学会等及び社会における主な活動

平成18年4月～現在	Japan Association for Language Teachers (JALT)
平成21年4月～現在	JALT CUE SIG(全国語学教育学会の大学教育専門者の分科会)→「OnCUE Journal」というジャーナルの校正者の一人、JALT CUE SIGのmember-at-large
平成23年4月～現在	「Bilingual Japan」(バイリンガル通信)と「Japan Journal of Multilingualism and Multiculturalism」という2つのジャーナルの校正者の一人